

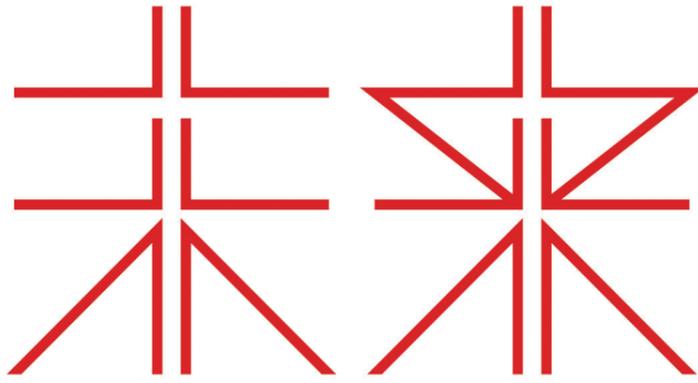
The Japan Institute of Architects

2024

建築の未来

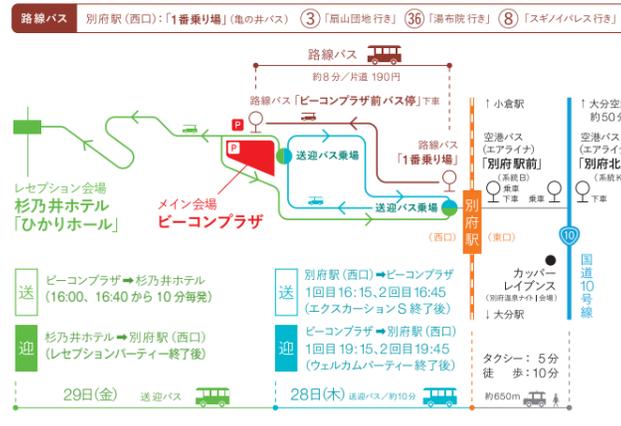
JIA 建築家大会 2024 別府

11/28 thu・29 fri・30 sat



ACCESS

JIA WEB SITE MAP PAGE



大会スケジュール

大会スケジュールに更新がありましたら、大会公式ホームページで随時お知らせしますので、ご確認ください。

Table with 3 columns for dates 11月28日(木), 11月29日(金), and 11月30日(土). It details the schedule of events, including workshops, symposiums, and parties.

11月29日(金)

メインシンポジウム (シンポジウム6 建築の未来Ⅲ)

14:00 ~ 17:00 コンベンションホール

メインシンポジウムは、重松象平氏(建築家/OMAパートナーおよびニューヨーク事務所代表/九州大学大学院人間環境学研究院教授)による「Open-ended Architecture」と題した基調講演と、末廣香織氏(九州大学大学院教授)をモデレーターに迎えて重松象平氏、末光弘和氏(九州大学大学院准教授)、石山友美氏(秋田公立美術大学准教授)のパネリストが登壇し、「建築の未来」についてのクロストークを展開します。

基調講演

●テーマ

Open-ended Architecture

●講演者(クロストークパネリスト)

重松象平 Shigematsu Shohei

建築家/OMAパートナーおよびニューヨーク事務所代表/九州大学大学院人間環境学研究院教授

[PROFILE]

1973年福岡県生まれ。九州大学工学部建築学科卒業後、1998年よりOMAに所属し、2008年パートナー就任。ハーバード大学GSD、コロンビア大学GSAPPなどで客員教授を歴任。

[主な作品]



オードリー・イルマス・バヴィリオン(上、中上) Photos: Jason O_Rear



バッファロー AKG美術館 Photo: Jason O_Rear



天神ビジネスセンター Photo: Tomoyuki Kusunose

11月28日(木)

●シンポジウム1 JIA全国10支部合同企画「注目の若手建築家による建築討論」 13:30~16:30 1F中会議室

モデレーターの畑友洋氏、塚塚隆生氏、木村吉成氏の3名と、10支部から選出された若手建築家12名による建築討論。大会マンスでオンラインイベントとして全3回(10月3日(木)・17日(木)・31日(木))、本大会では対面で開催いたします。司会進行は東海支部長の浅井裕雄氏。

〈登壇予定者〉

- 谷紀明氏(タニアトリエ一級建築士事務所:四国支部推薦)、矢橋徹氏(矢橋徹建築設計事務所:九州支部推薦)
工藤浩平氏(工藤浩平建築設計委事務所:関東甲信越支部推薦)、岡佑亮氏(Chidori studio:北陸支部推薦)
中西正佳氏(中西正佳建築設計事務所:近畿支部推薦)、蟻塚学氏(蟻塚学建築設計事務所:東北支部推薦)
和田優輝氏(和田デザイン事務所:中国支部推薦)、御手洗龍氏(御手洗龍建築設計事務所:関東甲信越支部推薦)
吉田夏雄氏(吉田夏雄建築設計事務所:東海支部推薦)、光浦高史氏(DABURA.m:九州支部推薦)
米花智紀氏(米花建築製作所:北海道支部推薦)、仲本昌司氏(ADeR:沖縄支部推薦)
モデレーター:畑友洋氏(畑友洋建築設計事務所)
塚塚隆生氏(塚塚隆生アトリエ)
木村吉成氏(木村松本建築設計事務所)
司会進行:浅井裕雄氏(裕建築計画/東海支部長)

※会場はシンポジウム2以外はビーコンプラザ内

「建築の未来」をテーマにした「基調講演」とパネリストによる「クロストーク」

クロストーク

〈モデレーター〉

末廣香織 Suehiro Kaoru
建築家/九州大学大学院教授/
NKS2アーキテクト共同主宰



1986年九州大学大学院修士課程修了。1994年ペルラー・ヘルツベルグ・インスティテュート建築学大学院修了。1993年ヘルマン・ヘルツベルグ・建築設計事務所。1994-98年九州大学工学部建築学科助手。1998年-NKSアーキテクト共同主宰。2005年-九州大学大学院准教授。2022年-九州大学大学院教授

Photo: Masatomo MORIYAMA

〈パネリスト〉

末光弘和 Suemitsu Hirokazu
建築家/九州大学大学院准教授/
SUEP. 主宰



1976年愛媛県生まれ。1999年東京大学卒業。2001年同大学大学院修了。2001-06年伊東豊雄建築設計事務所。2007年よりSUEP.主宰。2009-11年横浜国立大学 Y-GSA 設計助手。2020年より九州大学大学院准教授

〈パネリスト〉

石山友美 Ishiyama Tomomi
映画監督/
秋田公立美術大学准教授



1979年生まれ。日本女子大学家政学部住居学科卒業。磯崎新アトリエ勤務を経て、渡米。カリフォルニア大学バークレー校大学院、ニューヨーク市立大学大学院で建築、芸術論、社会学論を学ぶ。ニューヨーク市立大学大学院都市デザイン学研究所修士課程修了

Poster for the symposium 'Future of Architecture' with dates 10/3, 10/17, and 10/31, featuring speakers and a QR code.

11月28日(木)

※会場はシンポジウム2以外はビーコンプラザ内

●シンポジウム2 建築の未来Ⅰ 「偉大な先輩建築家に学ぶ区 磯崎新とは」 13:00～15:20 アートプラザ

2022年に他界された建築家磯崎新氏について、氏がどのように地域、文化を考え、その作品を作り上げていったかという



菅章

西岡弘

仙田満

〈会場〉

アートプラザ(旧大分県立大分図書館) 研修室

〈登壇予定者〉

菅 章氏(前大分市美術館館長) 西岡 弘氏(元磯崎新アトリエ所員)

総括: 仙田 満氏(NPO 建築文化継承機構理事)



会場のアートプラザ



●シンポジウム3 建築の未来Ⅱ 「だれも知らない建築のはなし」 13:30～15:30 B1F小会議室2・3

建築はそれが根ざす社会と切り離して考えることは不可能なものです。石山友美氏(映画監督/秋田公立美術大学准教授)の監督作品『だれも知らない建築のはなし』(2015年、ベネチアビエンナーレ出品作品)では、高度に資本主義化された社会で、何をどう生み出すのかという建築家たちの夢と挫折の歴史が描かれ、バブル経済が世界に名だたるスター建築家を



石山友美 映画監督/秋田公立美術大学准教授



この映画を上映し、石山氏に映画制作時のエピソードや、出演した建築家たちについて、お話ししていただきます。公開から10年経った現在、当時映画に出演した建築家たちが憂えた建築の未来を再考します。



●あかりコンペ 14:00～16:30 3F小会議室32

今回の開催で15回目を迎える「建築家のあかりコンペ2024」。ビーコンプラザ会場にコンペ応募作品を展示し、二次審査を開催します。

【審査委員長】

赤松佳珠子氏: 建築家(法政大学デザイン工学部建築学科教授/CAI)

Photo: ToLoLo studio

【審査員】

原田麻魚氏: 建築家(MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO)

須部恭浩氏: 建築家(三菱地所設計)

東海林弘靖氏: ライティングデザイナー(LIGHTDESIGN INC.)

村西貴洋氏: ライティングデザイナー(大光電機)



赤松佳珠子



原田麻魚



須部恭浩



東海林弘靖



村西貴洋

●別府温泉街探索 まちあるき・まちづくりワークショップ

要申し込み 先着順20名

「まち歩き 別府の「たから」と「あら」を考え、提案しよう!」 10:20(別府駅集合)～13:00

「まち」の主役である住民・市民と建築家がまちづくりを協働して進めていく手法・技術にファシリテーションがあります。少子高齢化、空き家・空き地、防災、地域活性化など、さまざまな課題がある現在のまちにおいて、その現状把握と解決への手立てはますます重要になっています。本企画提案は住民・市民に寄り添うプロフェッショナル集団であるJIAらしさを表した企画です。大分大学の姫野由香准教授をお招きして、別府の街をフィールドに建築家、行政・住民、大分県内学生など、多様な人々がワークショップとしてまちあるきを実施。別府の「たから」と「あら」を協働して考え、提案に繋がります。



姫野由香 大分大学准教授

本企画は別府を舞台とした市民協働への第一歩としての取り組みであり、住民・市民と共に協働するファシリテーションの啓蒙、教育、共有への取り組みとして実施します。

テーマは「共同湯くらすように旅する」です。

参加者募集 先着順20名(住民・市民・行政10名、建築家10名)

下記のGoogleフォーム(右QRコード)からお申し込みください。

https://forms.gle/axUueTf6dbVYCMyy5



JIAまちづくり会議 関東甲信越支部建築まちづくり委員会+JCAABE日本まちづくり適正支援機構 連携企画



11月29日(金)

※会場はビーコンプラザ内

●シンポジウム4 「熊本から考える災害と未来」 10:00～12:00 1F中会議室

自然災害は容赦なく訪れ、日常を非日常に変えていく。

私たち建築家は、災害を前にしてただ立ち尽くしているだけ、言葉を発するだけでは職能を発揮できません。学びやアイデアも必要ですが、最も必要なのは強い意志に基づく行動ではないでしょうか。

熊本は2016年4月の震災と2020年7月の豪雨災害を立て続けに経験しました。その経験から「何をしてきたのか」、そして未来に向けて「何ができるのか」を、災害復興に携わってきたパネラー、そして会場の皆さんと共に考える場とします。興味深い話や、未来へのヒントが展開されるとお思いますので、災害経験のある方はもとより、未被災経験の方もぜひご参加ください。

〈登壇予定者〉

末廣香織氏(九州大学大学院教授 人間環境学研究院 都市・建築学部門計画環境系) + 大学生

柴田真秀氏(JIA熊本地域会・保存再生会議委員)

モデレーター: 原田展幸(JIA熊本地域会・JIA災害対策会議前委員)



末廣香織



柴田真秀



原田展幸



豪雨災害: 球磨村災害公営住宅エスベランサ桜峯



熊本地震: 南阿蘇災害公営住宅長閑西部団地

●シンポジウム5 「大分から考える木造と未来」 9:30～12:00 3F国際会議室

全国有数の林産県である大分県は、豊富で充実した森林資源を積極的に活用し、林業・木材産業の活性化と健全な森林の維持増進を図ることを目的に、地域の木材を使用した住宅・非住宅の木造建築を推進するとともに、それらを設計する建築家の育成にも取り組んでいます。本シンポジウムでは、建築の木造・木質化の現在の立ち位置確認を導入とし、環境・材料・構造等の各視点から多角的に木造の未来について議論します。

〈登壇予定者〉

五十田博氏(京都大学教授) 青木謙治氏(東京大学教授) 岩前 篤氏(近畿大学教授)

司会等: 三浦逸朗(JIA大分地域会)、他



五十田博



青木謙治



岩前 篤

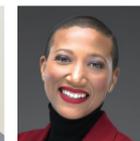


●国際委員会シンポジウム(IPF: International President' Forum) 10:00～11:30 3F小会議室31

JIAの海外提携協会、ARCASIA(アジア建築家評議会)、AIA(アメリカ建築家協会)、ASA(タイ王立建築家協会)、KIRA(大韓建築士協会)、KIA(韓国建築家協会)、SIA(シンガポール建築家協会)、AIA Japan(アメリカ建築家協会日本支部)の代表が集まり、今の建築家を取り巻くさまざまな問題を議論します。今年は、「建築家の調達方法」について議論が予定されています。



ARCASIA 会長 AHMAD Saifuddin



AIA 会長 DOWDELL Kimberly



ASA 会長 SUKHYANGA Asae



KIRA 会長 KIM Jaerok



KIA 会長 HAN Young Keun



SIA 会長 TAN Melvin



AIA Japan 会長 YAMADA Yumiko



JIA 会長 佐藤尚巳

Photo: Takashi Homma

●大会式典 13:00～13:50 コンベンションホール

大会式典では開会宣言後、大会委員長挨拶、JIA会長挨拶、来賓祝辞に続き、名誉会員会員証、フェロー会員証授与が行われる予定です。

●協力会サミット 10:00～11:30 1Fギャラリースペース

協力会サミットでは「建築家と協力会の未来志向の関わり in 九州」をテーマに各支部協力会の活動報告と今後の具体的な活動予定・計画を共有し、JIA協力会の未来像を描く会議を開催します。

■ウェルカムパーティー

日時：11月28日(木) 17:00～19:00
場所：別府国際コンベンションセンター「ビーコンプラザ」3F 国際会議室

磯崎新氏設計のビーコンプラザは1995年竣工、BCS受賞の建物です。ウェルカムパーティー会場の3F国際会議室は、吹き抜けの高い天井から降り注ぐ自然光と、木の温もり溢れる内装が調和する素敵な空間です。



マジックショー(フライヤーより)

開演後は、しばしの懇親の後に協会の主催によるマジックショーを予定しています。また料理は、大分県産の名物料理を中心としたオードブルビュッフェをご用意しております。



オードブルビュッフェ(とり天)

■レセプションパーティー

日時：11月29日(金) 18:00～20:00
場所：別府温泉 杉乃井ホテル スギノイホール ひかり

レセプションパーティーは、「大分の迎賓館」をコンセプトにつくられた杉乃井ホテルのスギノイホールで開催します。



レセプションパーティー会場

会場では、大分県産の山々の景色を望む開放的な大型オープンテラスが併設されており、別府の景色を楽しむことができます。



大分県産の食材

また、杉乃井ホテル名物の食事は、「温泉宿・ホテル総選挙2021」のビュッフェ部門で第1位を受賞した、大分県産の食材をふんだんに使用したおいしい料理をお楽しみいただけます。地元地酒と料理を味わいながら神事の演舞を堪能して、われわれ九州支部会員と楽しいひと時を過ごしましょう！

たくさんのご参加、お待ちしております。

■エクスカーショ

11月28日(木)

エクスカーションS

●特急「A列車で行こう」To 湯布院

JR九州の特別貸切列車で行く日帰り湯布院散策ツアー

11:00頃 別府駅出発 → 昼食(車内) → 12:20頃 JR由布院駅到着 → 湯布院自由散策(2時間) → 15:00頃 JR由布院駅出発 → 16:15頃 別府駅 → 17:00頃 ビーコンプラザ到着



特急「A列車で行こう」

写真提供：JR九州

11月30日(土)

*エクスカーション1～3の昼食は参加者負担となります。

エクスカーション1

●磯崎新建築のいま 大分編

大分市内の磯崎建築を見学する貸切バスツアー

9:00 大分駅出発 → 9:20 大分県立図書館見学 → 11:00 アートプラザ見学 → 13:00 大分市内にて昼食 → 14:30 岩田学園見学 → 17:30 大分駅にて解散



(上)アートプラザ (下)岩田学園

エクスカーション2

●磯崎新建築のいま 北九州編

北九州市内の磯崎建築を見学する貸切バスツアー

8:30 大分駅出発 → 11:00 北九州市立美術館見学 → 12:30 小倉城周辺(たんがいち)市場・魚町銀天街にて昼食 → 13:50 北九州市立中央図書館見学 → 15:30 西日本総合展示場・北九州国際会議場見学 → 17:00 小倉駅にて1次解散 → 19:30 大分駅にて2次解散



北九州市立中央図書館 北九州市立美術館

エクスカーション3

●熊本震災遺構巡り+文化財修復塾ツアー

阿蘇神社、震災ミュージアム、熊本城等を見学する貸切バスツアー

8:00 大分駅出発 → 10:00 阿蘇神社見学 → 11:15 京都大学火山研究センター見学 → 12:30 熊本地震震災ミュージアム見学 → 昼食 → 15:15 熊本城見学 → 16:00 熊本城にて1次解散 → 17:00 熊本空港にて2次解散 → 19:30～20:00 大分駅にて3次解散



阿蘇神社 熊本城

写真提供：熊本県観光連盟 写真提供：熊本城総合事務所

■展示 ビーコンプラザ1階 入場無料

●まちと建築展 〈建築模型展示〉

日時：11月2日(出)～11月29日(金)(28日間) 10:00～17:00 (最終日11/29は16:00まで)

場所：「ビーコンプラザ」エントランスホール

https://www.jia-9.org/archive/fukuoka/machiken/

今年の「まちと建築展」は、JIA 建築家大会 2024 別府と併催します。本大会に先立ち11月2日より「ビーコンプラザ」エントランスホールに26点の建築模型が集まります。すべて九州で活躍する建築家のプロジェクトであり、建築家それぞれの設計思想を比べてのぞき込んでいただける、またとない28日間です。

11月28日(木) 13:00～17:00 11月29日(金) 10:00～16:00

●第1回九州建築新人賞受賞作品

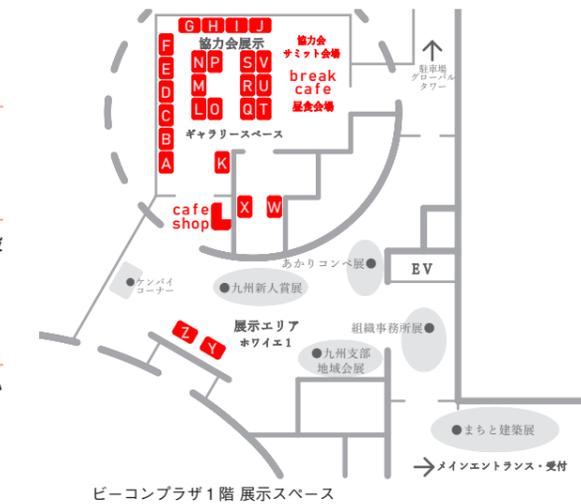
昨年度開設された第1回九州建築新人賞受賞作品を展示します。

●協力会展示ブース

26社の協力会が商品や会社案内を展示しております。また展示スペースの特設カフェにて美味しいコーヒーや各種飲み物とケーキ、和菓子も販売しています。

●その他

JIAに所属する組織設計事務所の案内やあかりコンペ、地域会展示を予定しています。



ビーコンプラザ1階 展示スペース

■会場「ビーコンプラザ」全体図



ビーコンプラザHPより

●別府駅乗車バス停

路線バス(亀の井バス)1番乗り場で、行き先「3」「36」「8」番にお乗りください。片道190円、約8分 ビーコンプラザ前バス下車



亀の井バスHPより



会場のビーコンプラザと別府市内

JIA 建築家大会 2024 別府

〈主催〉公益社団法人 日本建築家協会

〈お問い合わせ〉公益社団法人 日本建築家協会九州支部

福岡市中央区薬院1-4-8 あづまビル2F TEL. 092-761-5267 beppu2024@jia-9.org

大会公式ホームページ https://www.beppu2024.jia-9.org/



大会公式HP